

大会名称: 福井しあわせ元気大会2018

第18回全国障害者スポーツ大会車いすバスケットボール競技

開催場所: 福井県営体育館 メインコート

試合区分: No. 11 決勝

期 日: 2018(H30)年10月8日(月)

開始時間: 15:40

終了時間: 17:20



クルーチーフ: 加藤 昌樹

ファーストアンパイア: 二階堂 俊介

セカンドアンパイア: 網谷 昭義

<p>東京都</p> <p>(東京都)</p>	<p>○</p> <p>66</p>	<p>17 - 22</p> <p>17 - 10</p> <p>4 - 8</p> <p>28 - 8</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>48</p>	<p>名古屋市</p> <p>(愛知県)</p>
-------------------------	--------------------	--	--------------------	--------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		村上 慶太	2	0	0	2	0	1	0
5	*	仙座 北斗	0	0	0	0	0	0	0
6		篠田 匡世	14	0	5	4	0	2	8
7		水沼 健太郎	0	0	0	0	0	0	0
8		三浦 宣樹	0	0	0	0	0	0	0
9	*	坂田 健二	0	0	0	0	0	1	0
10		久世 征之	2	0	1	0	0	0	0
11		下村 浩之	0	0	0	0	0	3	2
12		諸岡 晋之助	0	0	0	0	0	0	0
13	*	伊東 容臣	13	0	6	1	0	9	7
14	*	山口 健二	30	0	15	0	0	4	0
15	*	天羽 勝彦	5	0	2	1	0	1	2
HC		堀井 幹也 / TEAM							
		合計	66	0	29	8	0	21	19

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
3		有川 美穂	-	-	-	-	-	-	-
6	*	神谷 泰範	0	0	0	0	0	10	1
7	*	竹内 厚志	14	0	5	4	0	8	10
9	*	竹中 久雄	12	0	6	0	0	2	2
10	*	前川 信親	0	0	0	0	0	0	0
13	*	竹下 幸子	8	0	4	0	0	0	0
16	*	辰巳 晃一	0	0	0	0	0	0	0
25	*	加藤 和徳	14	0	6	2	0	12	0
HC		前田 麻美 / TEAM							
		合計	48	0	21	6	0	32	13

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド開始、両チーム激しいディフェンスで決勝の幕をあけた。名古屋#7のレイアップシュートで先制すると、#9のインサイドシュート、#13のカットインシュートが決まる。一方東京は#14の高さを生かしたインサイドシュートで応戦するも、名古屋の速いバスケット展開で22-17名古屋リードで終わる。第2ピリオド、追いつきたい東京は粘りのあるディフェンスから#5、#13がスティール、開始3分で1点差まで追いつき流れを寄せ付けた。名古屋は#6レイアップシュート、#7カットインで連続得点するも、東京#6、#14の確実なシュートで32-34東京リードで前半終了。第3ピリオド、東京は#14インサイドシュート、#15ミドルシュートで加点する。一方名古屋は#7の速いパスからの合わせで#25の連続得点により、残り1分ついに逆転。40-38で名古屋リードで終了。第4ピリオド、名古屋は得意のスピードを生かしたバスケットを展開する。#7のミドルシュートやカットインシュート、#9ドライブインから#13が上手く合わせる。しかし、東京は激しいディフェンスからスティール、#13の連続得点で開始2分、ついに逆転。名古屋も応戦するも、東京#14高さを生かしたインサイドシュートが確実に決まり、48-66で東京が勝利で終了した。確実なシュートで勢いのある東京と、華麗なパス展開を魅せた名古屋に、会場から大きな声援と拍手が贈られた。

担当者: 小竹原 一嗣()

日本障がい者スポーツ協会 東海・北陸ブロック車いすバスケットボール連盟

